学校番号	3001

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　現代の国語　改訂版」　（大修館書店）						
副教材等	「常用漢字　ダブルクリア　五訂版」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・授業の予習、復習はしっかり行いましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・目的や場にふさわしい言葉を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・社会生活を営むうえで、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を身につけている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	他者との関わりの中で伝え合う力を高める ［教材］ 日本語を使いこなす 「正しく書こう」 「正しく読もう」 「ことばを選んで話そう」	a:話し言葉の特徴を踏まえ、敬意、関係性等に配慮した正確な言葉遣いを理解し、表現できる。 b[書]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 b［話/聞］:自分の考えが的確に伝わるよう、情報を収集、整理し、資料や機器を効果的に用い、表現を工夫できる。 c:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。	プリント 定期試験	プリント 定期試験	プリント 授業での発言 行動の観察
	論理的に文章を読み取り、自らの考えを深める ［教材］ 『この春、何を始めよう』 『ナンバーワンか、オンリーワンか』 『生きることと食べることの意味』 『水の東西』	a:常用漢字の読み書きや、実社会に必要な語句を理解し、使うことで語彙を豊かにしている。文や文章、文体の種類や、接続方法、修辞技法や、婉曲表現について理解し使うことができる。 b[読]:情報を相互に関係付けながら、内容、構成、論理展開等を的確に捉え、要旨や要点を把握し、書き手の意図を解釈できる。 c:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。	プリント 定期考査	プリント 定期試験	プリント 授業での発言 行動の観察
二学期	他者との関わりの中で伝え合う力を高める ［教材］ 聞く力・話す力を育む 「聞き取りのレッスン」 「ショートスピーチをしよう」	a:話し言葉の特徴を踏まえ、敬意、関係性等に配慮した正確な言葉遣いを理解し、表現できる。 b[書]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。	プリント 定期試験	プリント 発表内容 定期試験	プリント 授業での発言 発表内容 行動の観察

		b［話/聞］:自分の考えが的確に伝わるよう、情報を収集、整理し、資料や機器を効果的に用い、表現を工夫できる。 c:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。			
	論理的に文章を読み取り、自らの考えを深める ［教材］『鏡』 『商品と贈り物の違い』 『情報の力関係』 『どこもかしこもプラスチック』	a:常用漢字の読み書きや、実社会に必要な語句を理解し、使うことで語彙を豊かにしている。 文や文章、文体の種類や、接続方法、修辞技法や、婉曲表現について理解し使える。 b［読］:情報を相互に関係付けながら、内容、構成、論理展開等を的確に捉え、要旨や要点を把握し、書き手の意図を解釈できる。 c:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。	プリント 定期考査	プリント 定期試験	プリント 授業での発言 行動の観察
三学期	論理的に文章を読み取り、自らの考えを深める ［教材］ 『何のために「働く」のか』 『自分の考えをつくるために』	a:常用漢字の読み書きや、実社会に必要な語句を理解し、使うことで語彙を豊かにしている。 文や文章、文体の種類や、接続方法、修辞技法や、婉曲表現について理解し使える。 b［読］:情報を相互に関係付けながら、内容、構成、論理展開等を的確に捉え、要旨や要点を把握し、書き手の意図を解釈できる。 c:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。	プリント 定期考査	プリント 定期試験	プリント 授業での発言 行動の観察
通年	常用漢字を記憶し、丁寧に書けるようになる ［教材］『常用漢字　ダブルクリア　五訂版』	a:常用漢字の読み書きや、実社会に必要な語句を理解し、使うことで語彙を豊かにしている。 c:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。	小テスト 定期試験		プリント
	生涯に渡り、実社会の中で自らの学びを深める		読書感想文	読書感想文	読書感想文

	［教材］読書活動	a:常用漢字の読み書きや、実社会に必要な語句を理解し、使うことで語彙を豊かにしている。 b[読]:情報を相互に関係付けながら、内容、構成、論理展開等を的確に捉え、要旨や要点を把握し、書き手の意図を解釈できる。 b[書]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 ｃ:自分の能力を高めようと粘り強く努力し、他者の助言や評価等を踏まえ自分の課題を捉え直し、真摯な姿勢で学びを深め、実社会で活かそうとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間